

2012年世界ベテラン選手権代表選考要領 (4/12 更新版)

普及育成事業委員会

2012年の世界ベテラン選手権は、10月17日～10月21日の期間でオーストリアのクレムス(Crems, Austria)で開催されます。開催要項についてはFIEのHPでご確認ください。本年度の世界ベテラン選手権代表選手選考方法は、昨年度同様、3回の選考会を開催してその成績により獲得するランキングポイント制となります。

1. 選考会実施日および会場

- (1)第1回 5月27日(日) 味の素ナショナルトレーニングセンター(2F 共用コート)
- (2)第2回 6月17日(日)国立スポーツ科学センター(JISS)4階 研究体育館
- (3)第3回 7月29日(日)国立スポーツ科学センター(JISS)4階 研究体育館

2. 種別、種目

種別:男女別 50歳～59歳、男女別 60歳～69歳、男女別 70歳以上(2012年9月1日現在の満年齢)

種目:フルーレ、エペ、サーブル(各種別に3種目実施)

3. 試合方法

以下をすべての種別、種目に共通して適用する。

- ①各種別、種目ごとに実施(18種別)
- ②1回戦プール戦、同一種目・種別の参加者が6名以上の場合2回戦以降エリミナシオン・ディレクト戦を実施する。
- ③プール戦は5～6名とする。但し、プールの人数は、出場者数によって当日の技術委員が決定する。
- ④エリミナシオン・ディレクト進出者数はプール戦の概ね75%以上とし、進出者数がシード選手を含み8名に満たない場合は8名以下とする。
- ⑤原則として3位決定戦を行う。(※行わない場合はプール戦の成績上位を3位とする)
- ⑥プール戦は3分間5本先取、エリミナシオン・ディレクトは3分間2セット10本先取で行う。
- ⑦フルーレのマスクは電導ビブ付きを使用する。但し透明マスクは不可。また電導ビブ付きマスクはエペには使用できない。
- ⑧サーブルについて、透明マスクの使用は必須ではない。

4. シード選手

- ①2011年度世界ベテラン選手権3位以上に入賞した者は、当該種目のシード選手とする。2名以上該当する場合は成績上位者を第1シード選手とする。
- ②シード権は第1回、第2回の選考試合に適用し、第3回目はシードを行わない。

③シード選手は、エリミナシオン・ディレクト戦から出場し、1回戦のプールは免除する。

④シード選手が、プール戦から出場した場合は、シード権は失うものとする。

5. ランキングポイント

①各種別、種目ごとに選考試合の最終成績の順位により選手はランキングポイントを獲得する。

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9～16	17～32
第1回	24	19.5	15	12	9	7.5	6	4.5	3	1.5
第2回	24	19.5	15	12	9	7.5	6	4.5	3	1.5
第3回	32	26	20	16	12	10	8	6	4	2

②出場試合における獲得ポイントの上位2つまでの合計を各選手のランキングポイントとする。

③国外の選考会に出場した選手がいる場合、その選考会の内容についてベテラン委員会(普及育成事業委員会内に設置予定)が確認したものについては、その順位により第1回と同様のポイントを獲得したものと見做す。

6. 総合順位

各選手の総合順位は以下の順番で決定する。

①ランキングポイント上位者(最高56点……)

②①が同じ場合は、順位成績の上位を獲得した者(1位、2位…8位まで/注・ポイントではない)

③①②が同じ場合は、第3回選考試合で順位成績上位を獲得した者(1位、2位…8位まで)

④①②③が同じ場合は、選考試合第2回、第1回の順番で順位成績上位を獲得した者(8位まで)

⑤以上が同じ場合は決定戦を行う。

7. 代表選手の決定

①順位の上位4名を2012年世界ベテラン選手権代表選手として派遣する。

②辞退者が出た場合は、順位次点者を繰り上げる。

③代表選手は、日本フェンシング協会理事会の承認を以て正式に決定する。

④出場選手の参加に関わる費用は自己負担とし、協会は負担しない。

8. その他

①第3回選考試合は、全日本ベテラン・カテゴリー別選手権(40歳代、50歳代、60歳以上)(仮称)を兼ねて開催する予定。要項(詳細)については、決定次第発表する。

②他の選考試合を、大会を兼ね開催する場合は、別途、実施要項を定める。

以上